留萌管内
学力・体力
向上便り

力を合わせ留

令和３年１０月15日
第85号

留萌管内ICT活用実践事例①

ＧＩＧＡスクール構想により、各学校では一人一台端末を活用した取組が推進されているところですが、第２回組織力強化会議後のアンケートで、「管内の実践事例を知りたい。」という御意見を多数いただいたことから、効果的な取組を実践している事例を紹介します。
各学校の取組の参考に、本資料を活用ください。

Ａ小学校　「外部人材の活用及び遠隔地の小学校と合同で実施した授業」

Ａ小学校は、オンラインのよさを生かし、音楽の授業において、北海道教育大学旭川校教授を招いて鑑賞の学習を行いました。その際、他管内の小学校と意見交流する場を設定し、児童が既習事項を活用し、協働的な学びをとおして、音楽的な見方・考え方を広げて、音楽に親しむことができるようにしました。また、遠隔地の相手に伝わるように、話し方を工夫したことにより、児童の言語活用能力の育成につなげることができました。

【外部人材を活用した遠隔授業の様子】

Ｂ小学校「蓄積データを活用した学習の振り返り」

Ｂ小学校では、日常的に学習の記録を端末に残し、単元や学期のまとまりの振り返りの場面でデータを活用しています。振り返りの場面では、児童一人一人がノートに自らの学びの変容について、考えたことや感じたことをノートに記述し、整理できるようにしています。また、長期的な視点で学習を振り返ることにより、児童が学習した内容を関連させたり、比較したりしながら自らの学びを調整することができました。今後に向けては、児童自身が必要なときに学習を振り返り、家庭学習と関連させながら、学びを深化できるように取組を進めています。

【学期の学びを振り返る様子】

【ＩＣＴ利活用広域連携事業啓発ポスター】

遠別町「独自学習システムの取組」

遠別町では、「おまかせラインズeライブラリ」を町で契約し、中学校第１学年～中学校第３学年までの国語、数学、理科、社会、英語の各単元を網羅したドリル教材を提供しています。各学校では、家庭学習や補充学習等の場面で活用し、生徒の基礎的・基本的な知識の習得に向けた学習支援ツールとして活用しています。
本ツールを活用することにより、生徒が自らの課題に応じて学習問題を選択し取り組む様子が見られています。

○　学校教育の質の向上に向けたＩＣＴ活用
～　一層の取組の充実向けて　～

＜取組の方向性～今後求められている取組の方向性です。＞
- 児童生徒の自由な発想で活用するための環境整備
- 端末持ち帰りによる家庭学習と授業の連携
- 個別最適な学びの実現

＜参考資料～各学校でぜひ御活用ください。＞
- 道教委ＩＣＴ活用ポータルサイト等や文部科学省StuDX Style等資料の活用
- 文科省「各教科等の指導におけるＩＣＴの効果的な活用に関する参考資料」（動画配信）

ICT教育推進課のページ
まずはこちらへ！

ICT活用ポータルサイト
最新情報が満載！

「GIGA StuDXメールマガジン」